

ひな人形の世界

徳島城博物館が花の装いに包まれる季節、愛らしい雛たちに、ぜひ会いにきてください。

春の訪れとともに、三月三日の上巳の節句には、雛人形を各家で飾り、華やかな雛祭りが行われます。節句行事として我々に身近な年中行事となった雛祭り。そして家ごとに大切に守り伝えられてきた雛と雛道具の数々。こうした優美で心なごむ雛祭りと雛人形の世界を紹介する恒例の企画展では今年も「立雛」から「享保雛」、「有職雛」や「次郎左衛門雛」、そして「古今雛」などが顔を揃えます。さまざまな様式の変遷を通して、雛人形の歴史を振り返るとともに、徳島市民から当館に寄贈いただいた懐かしき「御殿飾り」「段飾り」なども展示いたします。うららかな春の一日、心なごむ日本の人形文化と伝統行事の世界をお楽しみください。



天児
蜂須賀年子所用
(田中和子氏寄贈)



有職雛(小直衣)
当館蔵



名古屋雛
(水口に誠氏寄贈)



享保雛図 月岡 雪鼎筆
個人蔵

城下町徳島まると博物館事業 「まち歩き with 遊山箱」



●3月28日(土) 13:30~16:30 ※小雨決行
季節の和菓子を詰めた懐かしい遊山箱と「お城・寺町まち歩きマップ」を持ちながら、歴史ある寺社と文化財を巡って、今も残る城下町徳島の跡をたどります。

[見学コース] 島城藩の門集合 → 通町 → 新町橋 → 寺町 → 春日神社
[定員] 30人(先着)
[参加費] 1,000円

[申し込み方法] 電話による申し込みの上、3月19日(木)までに、徳島城博物館受付にて参加費をお支払いください。

[問い合わせ先] 徳島城博物館(電話656-2525)

坂部翠香作
「桜漆絵遊山箱」
(坂部倫男氏寄贈)



左万字紋唐草蒔絵雛道具 長持
一棹
(野田日出穂氏寄贈)

関連イベント

博物館で雛遊び

要事前電話申込

●2月17日(火)~20日(金)、
25日(水)~27日(金)、3月3日(火)
10:00~12:00

徳島城博物館館内の特設大雛段の見学、記念撮影をお楽しみいただけます。あわせて保育園・幼稚園その他団体を対象とした雛人形装束の着装体験ができます。

協力=瀬尾静子きもの学院 ※要事前電話申込



お雛様に変身

●3月8日(日) 13:00~16:00

雛人形の装束(十二単・直衣)の着装体験です。往復はがきに住所・氏名・電話番号・年齢・身長・返信宛名と、希望の装束(十二単、もしくは直衣)を明記の上、博物館あてにお申し込みください。

対象/小学生以上、定員70人
応募者多数の場合は抽選

締め切り/2月26日(木) 必着



イベント

みやび華音(カノン)コンサート

●3月1日(日) 14:00~15:00

ひなまつりの季節に合わせて、春にちなんだヴィヴァルディ「四季」より春 全楽章や、パッヘルベルのカノンなどクラシックの名曲を、ひなまつりにちなむ日本の曲とともに楽しみいただきます。

[出演] 弦楽四重奏 J.S. パッハストリングス
[参加費] 無料(ただし入館料が必要です)

藤井悦子の書展

「藤井悦子と10人の
書の仲間たち 2026」

●3月26日(木)~29日(日)

